

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年1月30日(2025.1.30)

【公開番号】特開2024-153206(P2024-153206A)

【公開日】令和6年10月29日(2024.10.29)

【年通号数】公開公報(特許)2024-202

【出願番号】特願2023-66967(P2023-66967)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 2

A 6 3 F 5/04 6 1 4 A

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月22日(2025.1.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1制御手段と、

前記第1制御手段に対してデータを送信可能な第2制御手段と、を備え、

前記第1制御手段は、

前記第2制御手段との通信に関する設定を行うことが可能な通信設定手段と、

前記第2制御手段との間で、キャラクタの単位で通信データが構成されるシリアル通信を行いうことが可能なシリアル通信手段と、

前記第2制御手段から送信されるデータを受信せずに送り返すためのループバック設定を行いうことが可能なループバック設定手段と、を備え、

前記通信設定手段は、

前記第2制御手段との通信に関する設定を行う前に所定時間待機することにより、前記第2制御手段から送信されるデータを受信していない状態で、該設定を行うことが可能であり、

前記ループバック設定手段によりループバック設定が行われた後、待機状態を維持してから、前記シリアル通信手段における設定を行うことが可能であり、

前記シリアル通信手段における設定を行う前に、一のキャラクタの通信に要する時間よりも長い時間に亘って待機状態を維持可能である、

ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するため、本発明は、以下の遊技機を提供する。

第1制御手段と、

前記第1制御手段に対してデータを送信可能な第2制御手段と、を備え、

前記第1制御手段は、

50

前記第2制御手段との通信に関する設定を行うことが可能な通信設定手段と、
前記第2制御手段との間で、キャラクタの単位で通信データが構成されるシリアル通信を行いうことが可能なシリアル通信手段と、

前記第2制御手段から送信されるデータを受信せずに送り返すためのループバック設定を行いうことが可能なループバック設定手段と、を備え、

前記通信設定手段は、

前記第2制御手段との通信に関する設定を行う前に所定時間待機することにより、前記第2制御手段から送信されるデータを受信していない状態で、該設定を行うことが可能であり、

前記ループバック設定手段によりループバック設定が行われた後、待機状態を維持してから、前記シリアル通信手段における設定を行うことが可能であり、

前記シリアル通信手段における設定を行う前に、一のキャラクタの通信に要する時間よりも長い時間に亘って待機状態を維持可能である、

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50